



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 今年の主な出来事…… 2・3
- 建設事業特集…… 4～9
- まちの話題…… 12・13
- みんなのひろば…… 14・15



みんなでルールを守ろうね
ダミー人形使い交通安全教室実施

11月5日、八塩小校庭でダミー人形を使い実際の交通事故を再現した大がかりな交通安全教室が行われました。東由利農協などの主催によるもので、参加した八塩小学生やみどり保育園児、同祖父母ら320人は、交通事故の恐さを改めて認識していました。このほか、交差点の渡り方、自転車の正しい乗り方などについて警察官からていねいに指導を受けました。

広報

12月

いがしゆり

No. 381

題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）



町特別養護老人ホーム「東光苑」オープン（4月・広報4月号）



今年も残すところあと1か月となりました。今年は、特別養護老人ホーム「東光苑」がオープンし新しい町づくりが始まったこと、待望の体育館の建設が始まったことなど、大きな出来事がたくさんありました。

今号では、今年みなさんに広報でお知らせした中から主な出来事を写真で拾ってみました。この1年を振り返り、明るい新年を迎えてください。



夜間照明付テニスコート完成
（11月・広報12月号）



みどり保育園完成（10月・広報12月号）



地域手づくり事業開始（4月・広報7月号）

—— 1 月 ——

- 6・町消防団出初式(八塩小体育館)
- 27・豪雪対策本部設置(為解除)

—— 2 月 ——

- 16・出稼者激励懇談会・ふるさと集会
(東京北区赤羽会館・230人参加)
- 19・健康増進施設(体育館)着工
- 22・23・大平雪まつり(大平スキー場)
- ・役場庁舎内に町民ホール設置

—— 3 月 ——

- 26・東由利電報電話局が本荘電報電話局に統合

—— 4 月 ——

- 1・特養老人ホーム「東光苑」オープン
- 21・農業委員10人無投票当選
- 24・自治会長会議(有隣館)
- ・地域手づくり事業開始

—— 5 月 ——

- 10・東光苑竣工式(有隣館)
- 13・ふれあいの森植樹(いこいの森)
- ・地籍調査事業開始

—— 6 月 ——

- 1・大火防止訓練(大琴)
- 24・交通安全町民大会(東中体育館)
- 25~27・町敬老会(435人出席)

—— 7 月 ——

- 1・町共進会(畜産広場・92頭出陳)
- 6・衆・参同日選挙
- ・町勢シンボル塔建立
- ・町史編さん・郷土資料館建設検討委員会発足
- ・袖山地区多目的研修施設着工

—— 8 月 ——

- 6・16・航空防除実施(黒淵・田代)
- 15・町成人式(有隣館・80人出席)
- ・ディサービス事業開始

—— 9 月 ——

- ・訪問声かけ給食サービス事業開始
- ・老方前堤整備着工

—— 10 月 ——

- ・大琴農村公園完成
- ・団体営農道坪倉線改良に着工
- ・団体営農道深山線改良に着工
- ・老方地区コミュニティー広場建設着工
- ・みどり保育園完成

—— 11 月 ——

- 3・町功労者表彰式(有隣館・受賞3氏)
- ・夜間照明付テニスコート完成
- ・大平スキー場に照明を増設
- ・土場沢、高屋簡易水道工事の調査開始
- ・林産物処理加工施設の建設が決定



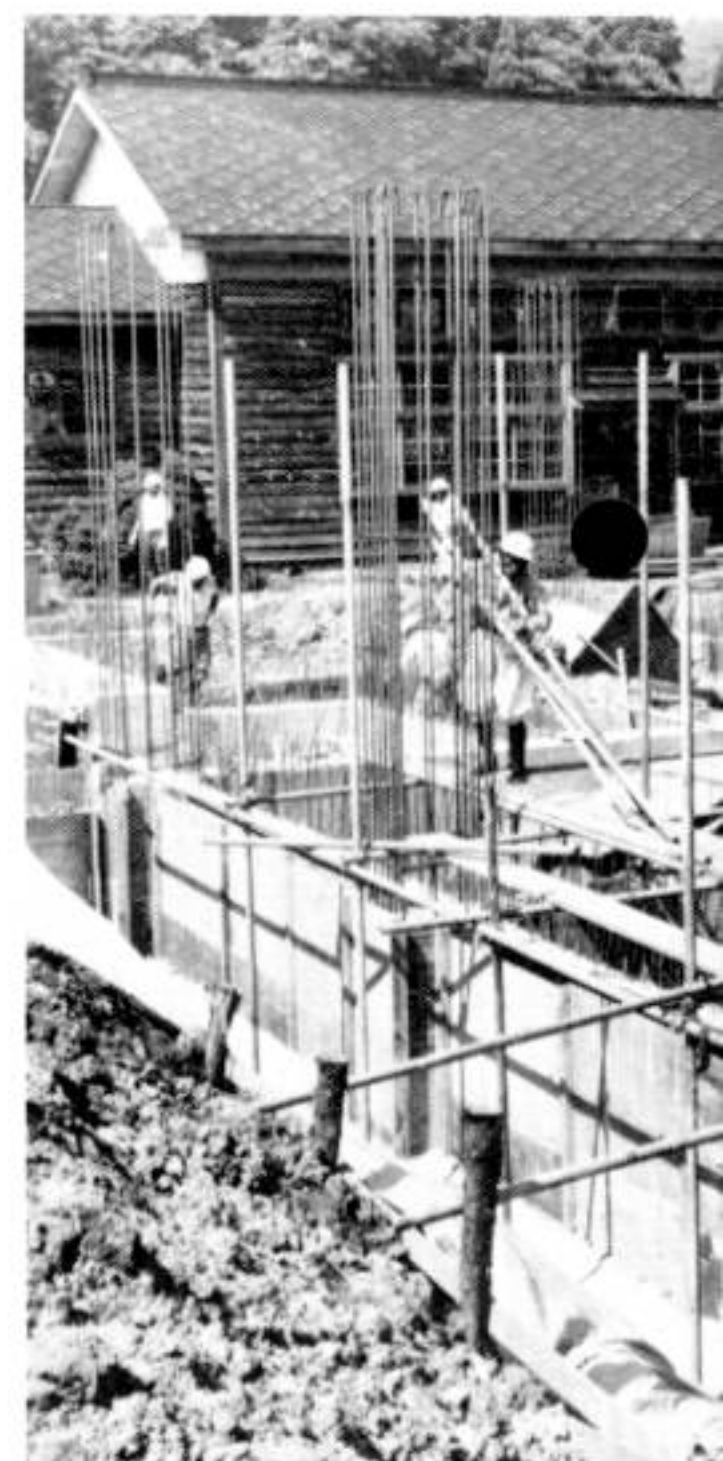
健康増進施設の建設に着手(2月・広報3月号)



ディサービス事業開始(8月・9月号)



地籍調査開始(6月・広報7月号)



袖山地区多目的研修施設の建設に着手
(7月・広報8月号)

昭和61年度もスタートから8か月が経過し、計画された町の事業も順調に進められています。特に住み良い町の基盤をつくる建設事業では、降雪前の完了を目指し各工事が急ピッチで進められ、年内にはほとんどが完成する見込みです。

今号では、今年行われた建設事業のうち、道路整備、出羽丘陵開発、施設整備の各事業にスポットをあて、それぞれの現況をレポートしてみます。



381メートルを舗装した町道西山線

本町には国・県・町道あわせて179路線の道路があり、その延長は235、9キロメートルに及んでいます。今年度は、国道では宿工区の用地買収、測量などが、県道では6路線のうち3路線の改良、舗装工事が、また、県営農道、町道、農道、林道のほか災害復旧路線などで総延長10、460メートルの改良、舗装工事が進められています。



団体営農道で新規に改良が始められた深山線(八塩ダム付近)

国道

来年度に本格着工

—宿工区—

幹線大動脈である国道は、宿工区(横渡・宿間)の用地買収、測量が行われ、本年度中に全部の建物の移転を完了、来年度から本格的な工事が行われます。また、先月号でお知らせしたように今年度新たに宿・奥ヶ沢

県道

3路線で工事中 松沢地内擁壁工完成

本町には県道が6路線あり、このうちの3路線で改良工事が行われています。

仁賀保矢島館合線

仁賀保町から矢島町、本町茶屋長根、大吹川、田代を通って八日町に至る同線は、大吹川、須郷間で11月発注分を含め約450メートルの県単局部改良工事が行われ、来年度の改良完成を目指しています。今後、沢中・大吹川間の路線検討が課題となります。

植刈横渡線

蔵から黒沢、大台を通って大内町にぬける同線、通称黒沢線は、若林から黒沢にむけて特殊改良四種事業(現道の改良舗装事業)で940メートルの改良舗装工事が行われ、63年の完成を目指しています。横渡、黒沢間は、県単局部改良事業で今年度は擁壁工事を中心に行われ、町では県に来年度の改良完成を要望しています。

山崎鴻屋十文字線

山崎から松柴を通り羽後町にぬける同線、通称松柴線は、最大の難所だった松沢地内の擁壁工事が完成、特殊改良一種工事による改良1、298メートルが今年度で事業完了となり、来年度舗装工事が行われます。

なお、田屋橋から約500メートルの未改良部分は、来年度に県単

間の改良が決定、来年度に調査測量が行われます。

建設事業特集・No 1

県営農道

地区(路線)名	施工か所	距離(m)	内 容	工事の状況
八木沢地区	小倉、樽水	改良160・橋12m		60 %
八 塩地区	ヨシヤチ	434	舗 装	完 成
玉 米地区	不 動 沢	740	〃	完 成

農 道

大 台 線	大 台	1,460	舗 装	完 成
坪 倉 線	坪 倉	用地買収及び360m 改良		60 %
深 山 線	深 山	1,058	改 良	60 %
上ノ山線	上ノ台	95	舗 装	完 成
石 滝 線	上 里	1,410	〃	完 成

町 道

宮の前線	宮の前	347	舗 装	完 成
針ヶ台線	十二の前	170	〃	完 成
湯出野線	湯出野	137	〃	完 成
智者鶴線	智者鶴	223	〃	完 成
大吹川線	大吹川	340	〃	完 成
後町外線	老 方	126	〃	完 成
館西線	館 西	98	改 良	完 成
新田薬師線	蔵 新 田	120	〃	完 成
茂 沢 線	茂 沢	420	改 良	30 %
西山線	蔵	381.3	舗 装	完 成
跡見坂線	跡 見 坂	150.5	〃	完 成
横山線	久 保	改良119・橋7.5m		完 成
泡ノ淵線	泡ノ淵	60	改 良	完 成
台山支線	台 山	248	改 良	完 成

林 道

ボツメキ線	ボツメキ	1,060	舗 装	完 成
荒沢川線	荒 沢 川	940	開 設	完 成
矢 走 線	深 山 口	788	改 築	完 成

道路整備



難所の擁壁工事が完成、来年度舗装される県道山崎鴻屋十字線松沢地内



完工した林道ボツメキ線の舗装

国・県道以外の町道等道路改良、舗装工事は今年度40か所(舗装災害復旧16か所)で行われており、先月末までに36か所が完了、このほかは本格的な降雪前の完成にむけ急ピッチで工事が進められています。このなかで、広域関連農道八沢木地区として整備されている高村線は、ザツコ又入口の橋が年内に完成する予定で、今冬、高村集落内の大型除雪車による除雪が可能になります。なお、同線の未改良部分の62年度完成とあわせ早期舗装を県に強く要望しています。

団体営農道として今年度新規着工となった坪倉線、深山線は、坪倉線360㌔、深山線1、058㌔を改良工事中で年度内に完了、全線の改良完成は63年を予定しています。

町道等

40か所を工事
高村線本格除雪可能に

局部改良事業で改良工事が実施できるよう県に要望中です。

神岡坂部横渡線

神岡町から大森町坂部、本町中の沢、小倉を通って蔵に至る同線は、今年度予定されていた白沢トンネル中の沢間の改良工事がトンネル出口付近で発生した地すべり災害のため中断、現在災害復旧工事が行われ改良工事は来年度に持ち越されました。

なお、大森町側の舗装工事は来年度中に完成、本町側の改良工事が順調に進むと来年秋ごろには通行できるようになります。

建設事業特集・No 2



今年度造成、播種を完了した周治谷地団地の幹線道路

昭和58年から64年までの7か年にわたって進められている出羽丘陵開発事業は4年目を迎え、今年度計画分の事業も予定どおり進められています。

着工以来これまで13団地の草地造成を完了、このうち更田、荒山、大森、高屋、下大平、沼の6団地で採草が始められています。今年草地造成を行った団地は、60年度からの継続で周治谷地、沼、板戸、山岸、下大平、今年度実施の強清水、善徳、朴の木沢、大石沢、田の沢、直道、大琴の12団地で、このうち、周治谷地、朴の木沢、板戸、直道、大琴、山岸、須郷の7団地が播種、草地造成を完了しました。

このほか今年は幹線・支線の道路6、524mの改良、舗装や34か所の防災工事、畜舎等5棟、サイロ28基の設置が行われたほか、大森団地など3団地に農機具が導入されました。

新たに22団地を追加

既存草地を高率補助で改良

出羽丘陵開発事業で予定していた草地造成団地は今年度当初計画で23団地でしたが、このほど草地造成団地の大幅な追加が行われ、その結果団地数は39団地となりました。

これは、これまで利用されている既存の草地が、ギシギシ(学名エゾのギシギシ)などの雑草によって牧草の収量が予定の半分以下あるいは皆無となっている現状から、草地として比較的好条件に位置し今後の利用価値も高いこれらの草地を、補助率の高い(87・5割)広域農業開

発制度に乗せて草地改良を実施することにしたためです。

これによる追加団地は22団地で、今年度到大琴団地が単年度で草地の造成から播種まで完了したのをはじめ、他の団地についても63年度完成の予定で今後草地造成工事が行われます。

こうした草地造成団地の拡大は、利用者の高齢化が進んでも草地管理の作業委託等が容易なことから、粗飼料の安定確保による肉用牛飼養農家の増加や肉用牛の増頭につながるとして、関係者は期待を大きくしています。



出羽丘陵開発事業で今年建築された、葎沢佐藤昇さんの畜舎

建設事業特集・No 2

出羽丘陵開発

今年から採草を
開始した大森団
地（葎沢・8月
撮影）

出羽丘陵開発事業計画団地(61年11月現在)

団地名	地区	草地造成面積	加入戸数	着工年度	完成年度
更田	大吹川	4.66 ^{ha}	8戸	58	59
荒山	宿	6.76	12	59	59
大森	葎沢	5.94	12	59	60
高屋	高屋	1.23	4	60	60
下大平	須郷	1.32	1	60	61
周治谷地	智者鶴	18.56	23	60	61
板戸	板戸	21.04	8	60	61
山岸	須郷	2.31	2	60	61
須郷	々	2.43	1	60	61
沼	沼	9.40	6	60	63
直道	上里	7.70	6	61	61
大琴	大琴	7.92	20	61	61
善徳	善徳	12.00	4	61	62
朴の木沢	石高	12.54	町	61	62
大石沢	善徳	7.78	3	61	62
田の沢	松柴	4.43	5	61	62
強清水	高村	11.90	2	61	63
荒田の沢	新沢	2.0	1	62	62
平タイ	新田	8.5	21	62	62
大台	大台	2.5	町	62	62
根小屋	々	1.1	2	62	62
若林	々	13.0	町	62	62
六助長根	々	1.5	1	62	62
中台	大琴	2.1	町	62	62
安喏路	杉森	2.5	7	62	62
堂ノ尻	袖山	0.5	3	62	62
沢中	石高	6.0	18	62	62
ヨシヤチ	々	3.5	5	62	62
堀ノ越	葎沢	2.2	8	62	62
大落	々	1.2	5	62	63
カンナ平	新田	1.5	1	62	63
仲ノ沢	跡見坂	1.2	1	62	63
高村	高村	1.5	1	62	63
深山	々	1.5	2	62	63
松沢	松柴	2.0	1	62	63
寺山	大台	3.2	町	63	63
長ノ根谷地	々	8.6	町	63	63
小田山	野田	0.5	1	63	63
跡見坂	跡見坂	0.4	1	63	63

草地造成中の善徳団地



(62年度以降については予定年度で、変更となる場合もあります)

建設事業特集・No 3

施設等の整備

今年は、健康増進施設（体育館）、ナイター設備のテニスコート、袖山地区多目的研修施設、みどり保育園など、施設の整備が目白押しに進められています。このうち、テニスコート、みどり保育園が先月まで完成、健康増進施設、袖山地区多目的研修施設も今月中に完成し来春の外構工事待っただけとなります。これらとあわせて、老方前堤、大琴農村公園、老方地区コミュニティ広場など、主な施設等の整備状況についてお知らせします。

夜間照明付テニスコート

町誘致企業「秋田信英」が立地したことによる「工業再配置促進費補助事業」によって、8月から台山に建設が進められていた夜間照明付テニスコートは、先月下旬に工事が完了、冬を迎え今季の使用は無理なことから来春オープンします。

テニスコートは準全天候型で、コートが3面、ナイター用の照明10基16灯と、更衣室、トイレ付の休憩施設（39平方メートル）が設置されています。利用方法等については、町役場企画係を中心に検討中です。

健康増進施設

第三期山村振興農林漁業対策事業によって2月から台山に建設が進められている健康増進施設（体育館）は、今月中には完成する予定で、年内に一部、年度内に全部の体育用具が設置され、来春の雪消えと

同時に取付道路や駐車場などの外構工事が行われ完工します。

みどり保育園

老朽園舎解消のため7月から館合字向田地内に建設が進められていたみどり保育園々舎は、10月いっぱい完成、11月23日に父母の会々員らにより移転作業が行われました。

完成した園舎は、保育室3室



完成したみどり保育園々舎
(父母の会々員らによる移転作業・11月23日)

袖山地区 多目的研修施設

農村総合整備モデル事業によって7月から旧袖山小跡地に建設が進められている袖山地区多目的研修施設は、今月中に完成する予定で、外構工事の一部は来春町単独事業で行われます。なお、オープンとは同工事終了後の予定です。

袖山地区のコミュニティ活動の拠点となる同施設は、延床



今月中に完成する袖山地区多目的研修施設



完成した夜間照明付テニスコート

建設事業特集・No 3



今月中に完成する健康増進施設

臨時議会

林産物処理加工施設整備 事業費補助金などを補正

町臨時議会が11月15日に開かれ、61年度一般会計補正予算と同大平スキー場運営費特別会計補正予算の2議案を審議、いずれも原案どおり可決して閉会しました。

同一一般会計補正予算では、現計予算に1、627万5千円を追加、累計が24億6、494万6千円となりました。補正予算

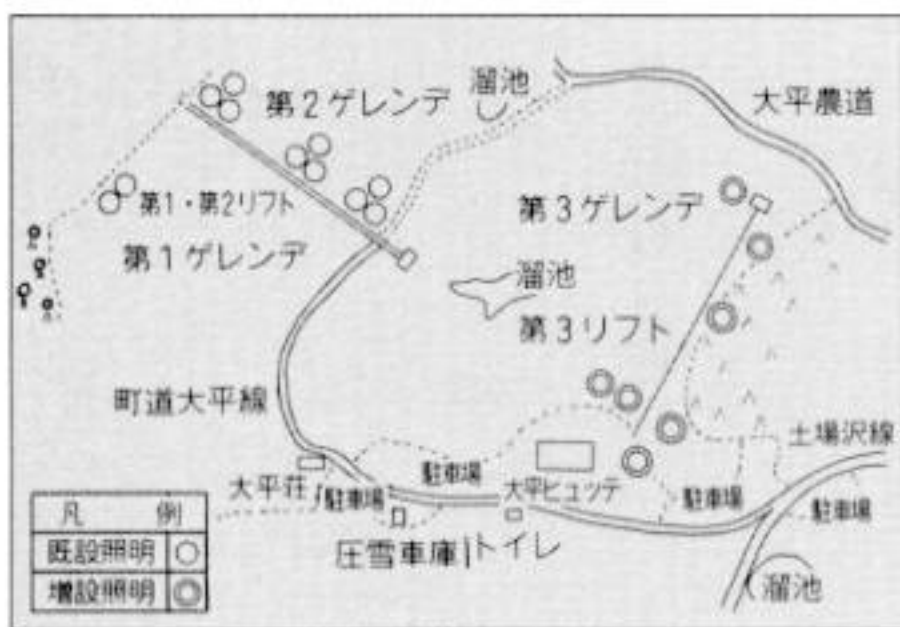
の主な内訳は次のとおりです。

第三期山村振興事業費▼
1、348万5千円（林産物処理加工施設整備事業補助金）
※関連記事10面に掲載

消防施設費▼270万円（防火水槽新設工事）
大平スキー場施設管理費▼
234万4千円（照明増設工事費など）

ナイターを拡張 —大平スキー場—

「緩斜面にもナイター設備を」の声にこたえて、このほど大平スキー場第3ゲレンデに7灯の照明を設置しました。今シーズンは、初心者の方でも安心してのびのびとナイタースキが楽しめます。



大琴農村公園

面積258・5平方メートルのコンクリート平屋造りで、和室、研修室、生活改善実習室、ロビーなどが設けられています。

農村基盤総合整備事業で6月から大琴高瀬館前に建設が進められていた農村公園が10月に完成しました。広さは1、300平方メートルで、ブランコ、すべり台、鉄棒、砂場が設けられているほか、ゲートボールコート1面がゆったりとれ、子どもたちの遊び場として、また、お年寄りのためのゲートボール場として利用



完成した大琴農村公園

老方前堤

同公園の完成により、昭和52年から進められてきた農村基盤総合整備事業がすべて完了しました。

県単小規模土地改良事業によって9月から老方前堤（新町）の整備が進められています。これまでの除去がほぼ完了、年度内に残土の処理やのり面の整備を終える予定です。同堤は集落内にあって周辺に桜の木などが植栽されていることから、町ではミニ公園を図ることにしても検討中です。



整備中の老方前堤

老方地区 コミュニティグラウンド

旧老方小跡地が、老方地区コミュニティグラウンドとして10月から整備されており、すでに排水工事を完了、現在、地面の整地作業が進められています。仕上げ工事は来春の雪消えを待って行われ、全工事が完了します。同整備事業は町の単独事業で行われているものです。

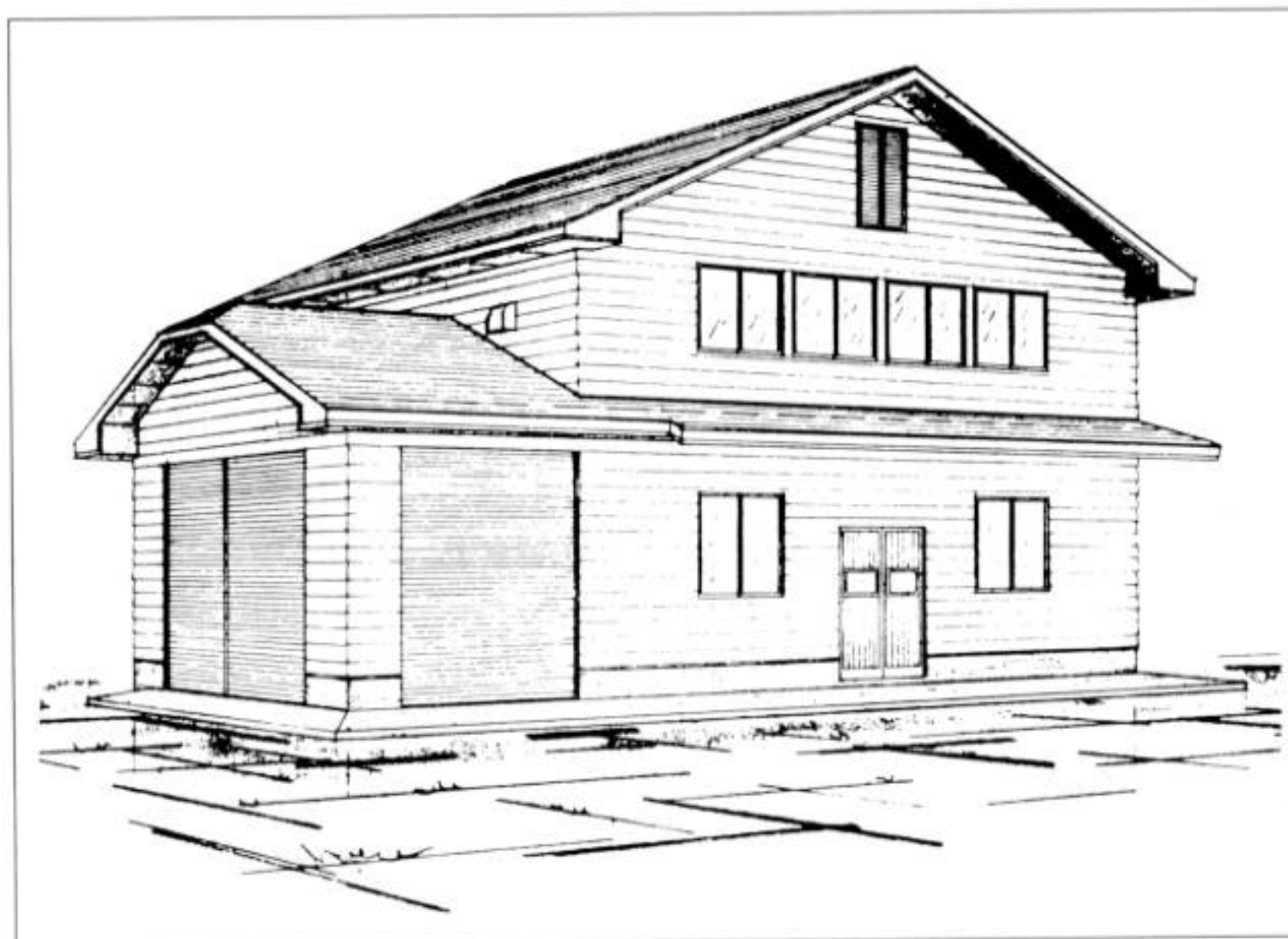


整備中の老方地区コミュニティグラウンド

林業振興にいづき

林産物処理加工施設を横渡に建設

「林産物処理加工施設」が横渡地内の町有地に建設されます。これは、町の第3期山村振興農林漁業対策事業で、町森林組合が事業主体となって建築、運営するもので、建物は年度内に完成、62年春の稼動が予定されています。



事業主体は 町森林組合

町では、昭和59年より第三期山村振興農林漁業対策事業を実施し、これまで暗渠排水の整備

や畜産広場、健康増進施設の建設などを行っています。このほど、同事業として国に対して要望中の、町森林組合（小番鉦平組合長）を事業主体とする「林産物処理加工施設整備事業」について補助金の交付が決定、11月15日に臨時議会が召集され、

事業費等の補正予算案が可決されました。このため、事業主体となった町森林組合では、今月上旬から建築工事に着手、年度内の完成を予定しています。

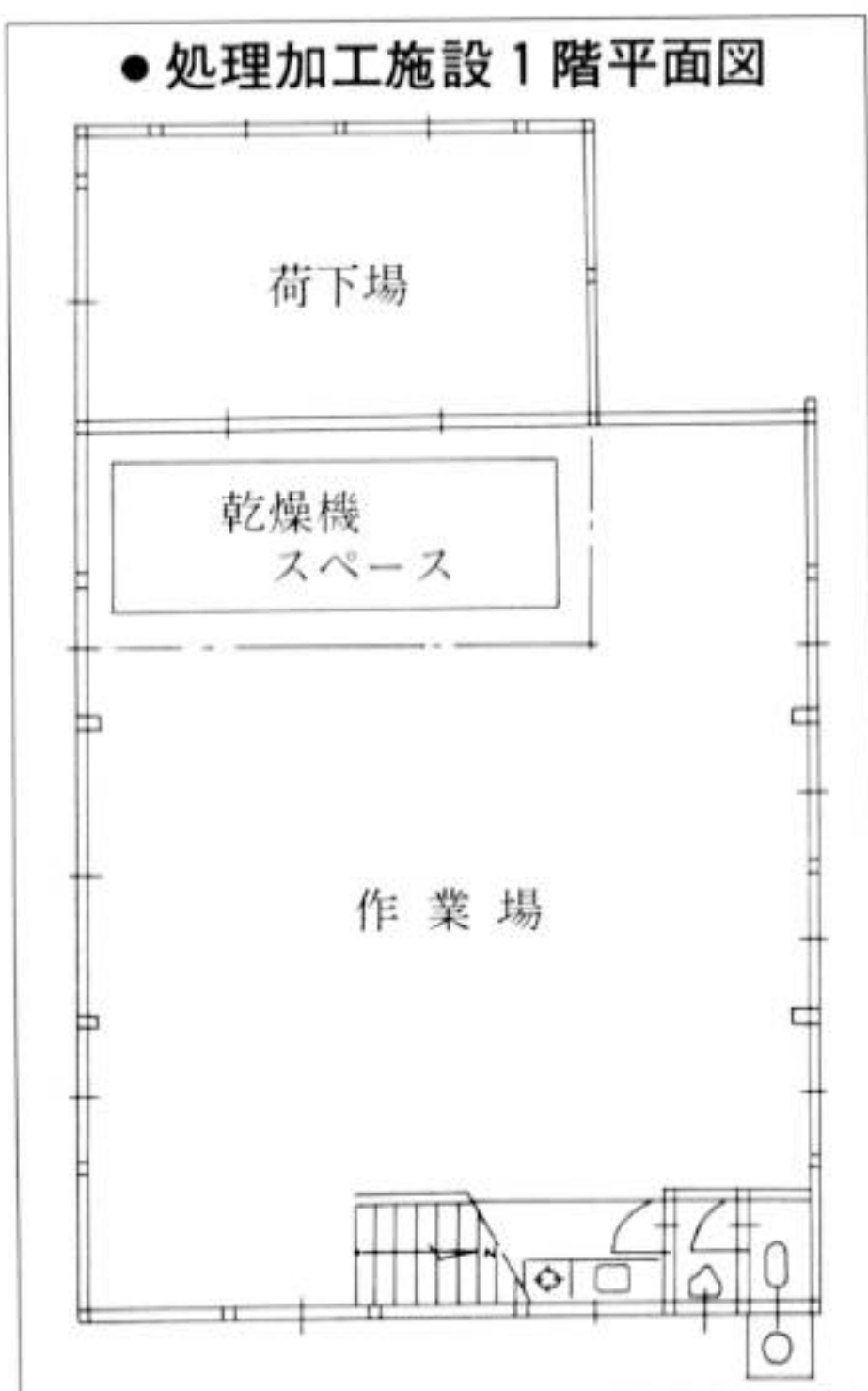
地場産業振興・特 産品の開発に期待

林産物処理加工施設は、桐、けやき、とちなど本町民有林の49%を占める広葉樹の一次加工または製品加工を行う施設で、町内産原木の安定購入で林業の所得向上を図るとともに、木工・工芸品の製造販売により地場産業の振興、特産品の開発、さらには雇用の場の確保に大きな期待が寄せられるところです。

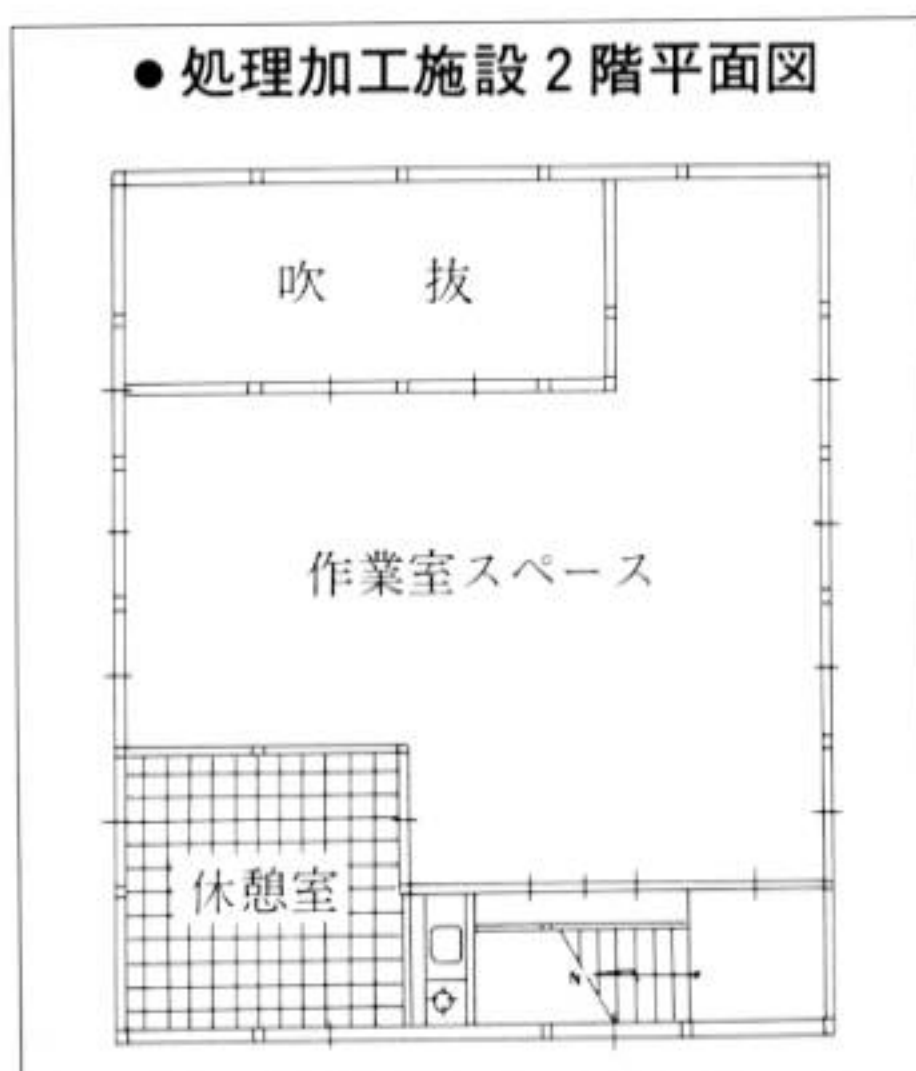
町が補助金交付と 町有地貸付で援助

事業費には2、247万5千円が予定されており、2分の1が国庫補助、残る分の80%は制度資金の借入れで、残額については町林業振興の一環として町が補助することになっています。また、施設の建設地は蔵字根城地内の町有地で、建物、貯木場あわせて4、156平方メートルを町が貸付けたものです。

● 処理加工施設 1階平面図



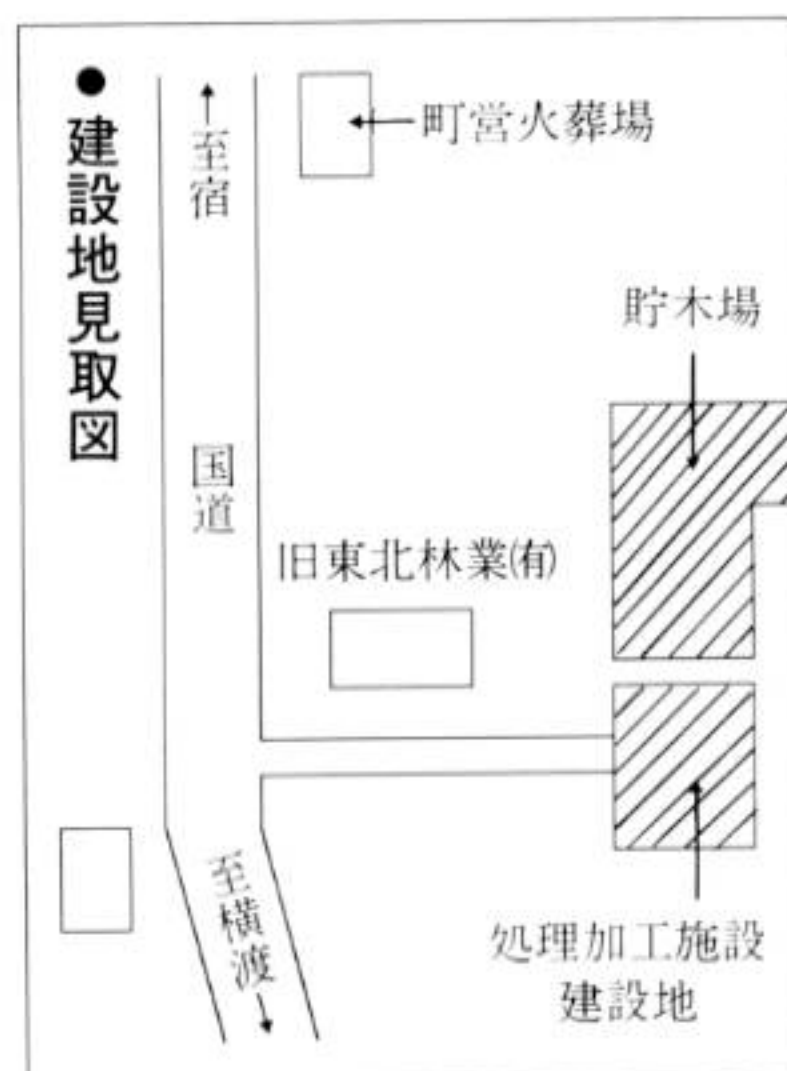
● 処理加工施設 2階平面図



● 林産物処理加工施設の概要

施設面積・1階床面積122.56㎡
2階床面積・81.98㎡
貯木場面積・797.1㎡
敷地全体面積・4,156㎡

● 建設地見取図



〈設備〉・木材乾燥機（15石入）1・強力ボール盤1・手押かな盤1・自動一面かな盤1・特殊万能丸のこ盤1・木工ろくろ1・木工旋盤1

小松(与)、小松(三)の2氏に

秋の生存者

叙勲

61年秋の叙勲で、国勢調査に功労のあった小松与惣雄氏に勲五等双光旭日章が、学校保健に功労のあった小松三治郎氏に同瑞宝章が贈られました。

勲五等双光旭日章

小松与惣雄氏・74歳

館合字松沢68



勲五等瑞宝章

小松三治郎氏・82歳

館合字館前7



国勢調査功労として受章されました。昭和10年から国勢調査員として10回にわたり調査に携わっています。昭和35年から現在まで26年間連続して町議会議員を務められ、この間副議長、各常任委員会正副委員長、監査委員(現在)などを歴任、現在、本荘地区保護司会理事、玉米財産区管理会委員、町森林組合代表監事、町社会福祉協議会理事などを務められています。

学校保健功労として受章されました。昭和9年から旧玉米、住吉、袖山小など町立の学校医を43年間務められ、この間、玉米村長、秋田県由利郡医師会々長、民事家事調停委員なども務められました。

秋田県医療功労(48年)、町功労者(49年)、読売医療功労者表彰(51年)、秋田県学校保健功労者表彰(57年)などを受賞されています。

小松(真)氏が厚生大臣表彰

国民健康保険事業発展に功績

昭和61年度国民健康保険関係功績者厚生大臣表彰式が11月7日東京都千代田区霞ヶ関の厚生省講堂で行われ、席上、本町上通の小松真悦氏(医師)が、国民健康保険事業の発展に努めた功績を認められ厚生大臣から表



小松 真悦氏

彰を受けました。小松氏は、本町の国民健康保険運営協議会の委員を昭和34年から現在まで27年間にわたり務められているほか、本町の開業医として患者に対する健康保険制度の普及指導をはじめ、早期発見、早期治療を目的とした検診等への協力など、国民健康保険制度の円滑な運営のため尽力されています。

社会福祉功労者として阿部氏が厚生大臣表彰を受賞

社会福祉関係功労者表彰式が11月14日東京都千代田区の日比谷公会堂で行われ、席上、



阿部 寅静氏

本町蔵の阿部寅静氏(僧侶)が社会福祉事業施設の功労者として厚生大臣から表彰を受けました。阿部氏は、昭和33年以来へき地保育所の経営者として「永慶保育園」の運営にあたり、昭和51年4月からは社会福祉法人施設となった同園の施設長として、児童保育、福祉事業に大きな功績をもたらしていることが認められたものです。

除雪ドーザーを更新

除雪機保有台数は11台

このほど除雪ドーザー1台が更新されました。新除雪ドーザーは、三菱製の車輪式12トンで、価格は1,741万円。財源は1,141万円が国庫補助金、600万円が町債です。町の除雪機械保有台数は、現在11台となっています。



更新された除雪ドーザー

佐藤巖氏急逝

本町功労者(昭和52年)で元郵政職員の佐藤巖氏(寺田・78歳)が、10月31日不慮の事故でお亡くなりになりました。ご逝去を悼み、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



●歳時記

カレンダー



翌年のカレンダーが手に入ると、連休はどんな具合かなど、めくって見るのが楽しみなものです。以前は、「日食」と称して、祝日と日曜日が重なると、がっかりするサラリーマンが多かったのですが、今は振り替え休日のおかげでこんなことはなくなりました。

カレンダーが何部くらい出回っているかというと、およそ3億部と推定されています。1人当たり3部近いのですから大変な数です。種類は、日めくり、月表（毎月または2か月ごとに1枚になったもの）、年表とあります。日めくりは最近あまり見かけませんが、根強いフ

アンもいて、2、500万部くらいは出ているそうです。最近のカレンダーには友引、仏滅などの6曜は入っていないものが多いのですが、大安だけが入っているものもあります。カレンダーのアンケートをとったところ、大安を入れてほしいと言う若い女性が多かったのだそうです。

さて、12月には恒例の「歳末たすけあい運動」が行われます。今年の目標は10月から行われている一般募金と合わせて201億5、200万円です。みんなで温かい正月を迎えられるよう、助け合いに協力しましょう。

まちの話題

Machino wadai

不自由な手足での力作87点展示

東光苑オープン初の「秋の文化祭」

東光苑「秋の文化祭」が11月22、23日に行われました。入居者が不自由な手足を一生懸命動かしながら少しずつ作り上げてきた力作87点が展示されたほか、介護用品、ビデオ、相談室、食堂・喫茶の各コーナーが設けられ人気を呼んでいました。また、22日は演芸大会が行われ、永慶保育園児や老人クラブ連合会芸能部などの演芸発表のほか、入居者が飛び入りで熱演、詰めかけた大勢の観客から盛んな拍手を受けていました。



不自由な体ながらも、一生懸命作り上げた入居者の作品を展示

好天に恵まれ4千人でにぎわう

町生活文化祭・町農協祭

町生活文化祭（㍻㍻㍻）と町農協祭（㍻㍻㍻）が、今年も有鄰館やライスセンターなどを会場に開かれ、好天も幸して延べ4千人の観客が足を運びにぎわいました。

町生活文化祭では町民の芸術作品など1、266点が展示されたほか、2日目には演芸発表が行われ会場はいちばんのにぎわいを見せました。また農協祭には地場産とは思えないほどりっぱな農産物がずらりと並び訪れた観客の足を引き止めたほか、ヤマメの塩焼きやタイ焼きの即売が人気を呼んでいました。

交通死亡事故ゼロ継続日数

2,324日でストップ

本町の交通死亡事故ゼロの継続日数は、残念ながら10月27日町内で発生した交通死亡事故のため2,324日でストップしました。

年末の交通安全運動にご協力をお願いします

12月1日～12月10日

飲酒運転で検挙された町民は今年に入って7人です。12月は忘年会のシーズンで飲酒の機会が増えます。飲んだら絶対に運転はやめてください。

県発明展で2作品が上位入賞

第35回発明展が11月14日から3日間秋田市の県児童会館で開かれ、本町からも45点を出品。審査の結果八塩小4年小松正喜くんの作品「給油量確認器」が知事賞に、高瀬小6年高橋義樹くんの作品「根づまりしない植木鉢」が発明協会県支部長賞に選ばれました。知事賞に選ばれた「給油量確認器」は、石油タンクへの給油に使うもので、夜光塗料を塗った浮きで暗がりでも給



知事賞受賞の「給油量確認器」

油の状況がレベルを見なくてもわかり、しかも油があふれないようなしくみになっており、安全で便利なのが高く評価されました。

なお、発明協会県支部長賞に選ばれた高橋くんは、昨年に続き2度目の同賞受賞です。

最新鋭ポンプ車が東由利分署に

特殊装備で消火活動も強力

本荘地区組合消防署東由利分署にこのほど最新鋭の消防ポンプ自動車（ポンプ車）が配備されました。

このポンプ車は、これまで使用のポンプ車が昭和47年に購入、かなり老朽化したことから更新されたもので、車外無線通話装置、伸長6・4メートルの二連式梯子、油消化剤などの特殊装備をした三菱製5人乗りです。また、雪道には最適の4輪駆動機能も持ち、いざというとき今まで以上の消火活動に期待が持てそうです。



特殊装備の消防ポンプ自動車

地域住民の熱意で記念碑建立

旧蔵小学校の跡地に

昭和59年に廃校となった旧蔵小学校のこん跡を後世に残したいとする地域の人たちの熱意によって、このほど同小跡地に「蔵小学校跡地」と刻み込まれた記念碑が建てられました。同小跡地には現在町特養老人ホーム東光苑が建っていますが、記念碑は同施設の前に建てられ、近代的デザインが美観をかもし出しています。建設費は町の補助金のほか、地域住民からの寄付金でまかなわれました。



東光苑前に建てられた記念碑

東由利中が2位

第33回郡市珠算競技大会

11月1日本荘市鶴舞小学校会場・本荘市由利地区商工会連絡協議会主催。入賞した団体、個人は次のとおり。（敬称略）

（中学校団体競技の部）

2位▽東由利中学校

（中学校個人競技読上算の部）

5位▽佐野直美（東中3年）

（小学校個人競技の部）

3位▽高橋義樹（高瀬小6年）
（同 読上算の部）
4位▽遠藤加枝（同）
5位▽小野久美子（同）
（同 読上暗算の部）
5位▽遠藤加枝（同）

町民マラソン大会結果

11月1日町内小学5、6年生と中学生350人参加。町陸競・町教委主催。コースごと1位入賞者は次のとおり。（敬称略）

・町民グラウンド／公民館（小女子1）▽工藤福子（高瀬5年）
・跡見坂／公民館（小男子1）
5▽鈴木紀貴（大琴5年）
・遠藤卓也（大琴6年）
・八日町／公民館（中女子2）
5▽工藤栄子（1年）▽佐藤美代子（2年）
・池部留美（3年）
・寺田／公民館（中男子4）
▽小松秀明（1年）▽渡辺大芽（2年）
▽佐藤公一（3年）

町長の喫茶室



町長 畠山亮二郎

く地域活動の拡がりに、強く胸を打たれ感激した。
「人をいたわる町づくりー健康で明るい町づくり」を目標とする町の首長として、このような集いの助言者に指名されたことに限りない誇りを覚えた。愛育班の活動は、地域のひとびとの生活のしあわせを願いながら、主婦という立場に徹しての奉仕活動である。また、地域の連帯の和と心のふれあいを大切にしながら、健康づくりのために奉仕する活動である。

この集いを通じ、愛育班の方々それぞれがこのような愛育活動に大きな生甲斐を感じ、みんなのしあわせと自分自身のためという強い自覚に立ってがんばっておられることを強く肌で感じることができ、非常にうれしく思うとともに心からの敬意と感謝の念でいっぱいであった。

「県愛育のつどい」に参加して



「しあわせのうたー（NHK）」のようにどこに住む人もしあわせであることを心から祈り、そして喜びと感謝に満ちた生活であることを願いながら「愛育の道」を歩んで欲しいことを心から念じてやまない。

日頃、愛育班の活躍に心強さを感じ、感謝の念を抱いておった矢先、県主催の「愛育のつどい」に、助言者をつとめよという県よりの指示。ー私のようなものでもよければーそう考えて心よくお引き受けした。
9月6日（土）。新しく竣工したばかりの「秋田県総合保健センター」で「秋田県愛育のつどい」が開かれた。県内各地区の愛育班、それに各市町村婦人団体、母子推進員、市町村保健婦等200名を超える集会であった。
会場では、地区代表の方々から母子保健をはじめ地域の健康づくり、家庭での健康づくりについて熱意あふれる体験発表と活動紹介がなされ、その発表内容から平素くりひろげられておられる活動の成果、そしてボランティア精神にもとづ

みんなのひろば



佐藤 修子さん・蔵
22歳・幸雄さん二女

ヤングレポート

「企業立地に町の
配慮を」——提言

農業、運送業の兼業から一転して縫製業を経営、今年開業10周年を迎えた小野さん。現在、本町のほか雄物川町と大森町にも工場を構え、その経営者として手腕を発揮、がんばっています。

われら中年
ががんばります！
(21)

小野 幸夫さん
上里・45歳



「地味な仕事だが、昔からよく言う『衣・食・住』の内だけに無理さえしなければ息の長い仕事だと思っている。しかも、本町は農業の近代化に伴う婦人の余剰労働力が多く、女子型でもある縫製業にとって立地しやすい条件となっている。しかし、そうしたことから同種企業が町内に数多く立地し、人材を

いかにして確保していくかが今後の課題でもある」と、縫製業経営に希望を持ちながらも、一面で課題を抱えています。

小野さんは、町内への企業の立地について、「自分も大きな不安を持ちながらの開業で、経営不振のときは借金までして税金を納めることもある。企業が立地することは、そこに働く人たちの生活を支える媒体ができることであり、そうした面からも誘致企業のみならず、一般企業の立地に対して税や公共料金などで何らかの配慮があってもいいのではないか」と、町への提言をしています。

「いつも明るく元気よく」がモットーの修子さん。

東京の信用金庫に3年間勤め、今年の春Uターン、現在失業中で「何か私にできるような仕事はないでしょうか」と、職場さがしに懸命でした。家族は、父母、兄、妹、祖母の6人で、一応お嫁さんに行くことのできる立場です。167cmの長身で、高校時代はバレーボールをしていました。

趣味は……
いま、編み物に凝っています。

Uターンのきっかけは……
特にないですが、生まれ故郷の懐かしい思いが強かったのでしょうか。

町での生活はどうですか……
自然が豊富で、のびのびと過ごせていいのですが、もう少し活気があってもいいように思います。

結婚は……

まだまだ先のことです。それよりも今何の仕事にしたいのか考える方が先です。自分の性格を「わがまま」という修子さんでしたが、とても落ち着いていて、しっかりした人柄を感じることができました。

私の赤ちゃん

長谷山善幸ちゃん (山崎)
60・11・20生まれ
満さんと俊子さんの長男



毎晩おじいちゃんと一緒にお風呂に入るのが大好きな、わが家のわんぱく坊主善幸くんです。みなさんどうぞよろしくね。ようやく1歳……でも、つい最近弟が誕生してもうお兄ちゃんになったんですよ。弟思いのやさしい、ちよっぴりきかん坊な元気のいい子に育って下さいね。

東山利の文芸

森閑と皮脱ぐ花後の百日紅
小松 正昭 (俳句)
湯治客二人かぎりの茸飯
小松 女沙 (下小路)
大股に時雨に向う保安帽
阿部 澄子 (蔵)
秋名残旅に集めし箸袋
阿部 波月 (蔵)
ゆりかごの瞳を後に冬菜摘む
小笠原亮子 (蔵新田)
朝霧の中より仔牛売られゆく
小笠原トミ (蔵新田)
山壁の陽は逃げやすく自然薯掘る
小野 貞子 (蔵新田)
柿の葉の落ちて睨める鬼瓦
高橋ヒデ子 (横渡)

みんなのひろば



阿部俊子さん
(横渡)

冬を迎えて…雑感



秋の収穫も不順な天候との闘いの末無事終わるやいなや、早々と出稼ぎに出ていく人たちの姿を見送りながら「ああ、またこの時期がやってきたのか…1年は短かいなあ」と感じるのは私だけでしょうか。

減反、生産者米価の低迷など、農業経営を取り巻く情勢の厳しい今日、農外収入を得るために人々の生活は多忙化しています。こうした忙がしさもあってか、最近では同じ部落の中ですら朝夕のあいさつなどがなくなっているように思えてなりません。

出稼ぎで人影が少なくなるわが町の冬——あいさつなどで快よく声をかけあい、豊かな心でこの寒くて長い冬を乗り越えたものです。



題・「自画像」



鈴木 治くん
大琴小・4年



大庭晴美さん
大琴小・4年

金婚しんいらっやい

(20)



畑山 文一郎さん・75歳
ミツヨさん・72歳
館合新田・結婚歴54年

葉たばこを作って27年になるという文一郎さん夫妻。「葉たばこづくりは自分の生きがい：死ぬまでやめない」と、文一郎さんは力強い口調で話していました。

葉たばこの収穫期には朝3時に起床、人の手を貸りず夜遅くまで二人の作業は続きます。こうした元氣ぶりが周囲にも評価され、現在増田葉たばこ耕作組合代議員や本荘市東由利町土地改良区理事を務めています。

二人の共通の楽しみは、旅行とゲートボール。老人クラブの集まりやことぶき大学にも欠かさず出席します。1合の晩酌と早寝早起きが健康の秘訣というご夫妻。いつまでもお元氣で！

公民館「図書」案内

●立ち上られ、いじめられっ子(桂洋二郎) ●固い本・やわらかい本(丸谷才一) ●子どもの健康診断を考える(山田真) ●雪の夜に語りつぐ(中村とも子) ●ニューガイドトップ・北海道・沖縄(松田右近) ●秘湯と秘境の旅(藤原健三郎) ●東日本・温泉案内(前川久夫) ●東日本・国民宿舎(前川久夫) ●ともだちみつけた(A・シャプルトン) ●アンジュール(大川健) ●愛のアラスカ物語(和田好清) ●生のなかば(中野孝次) ●一年生になったよ(トーマス・ベリイマン) ●なにかが生まれる日(宮城まり子) ●全日本道路・昭和"世界への登場(NHK・ドキュメント昭和取材班) ●子どもたちは逞しく生きた(老人クラブ連合会) ●少年朝日年鑑 ●俳句集 ●新春・夏・秋・冬・(佐々木佐木)

わが町ズームアップ



トチバニンジン(ウコギ科)

郷土の野草



(21)

杉の樹林や比較的湿り気のある沢の斜面などで見られる多年草で葉の形がトチの葉に似ているのでこの名があります。毎年1本の地下茎を出し50〜60センチほどのび夏に黄緑色の小さな五弁花を多数つけます。秋には花のあとに丸い小さな果実をつけ赤く熟します。根は地上茎に比べて割合に太く、ちょうど竹の地下茎のように節になって横にのびるので竹節(チクセツ)ニンジンともいわれます。根は浅くのびるために採取しやすく、最近では健胃、去痰などの薬効があるといわれるため、採集して薬用酒にしたり乾燥して煎服する人が多く、山の量も少なくなりました。(小松忠正)



(29)

馬ダライさ乗ってセキ下りしたけな……五郎元氣だが郷里を離れて30年の月日が過ぎ去りました。毎月の広報でふる里の様子を拝見する度に、幼少の頃のあれこれがい出されます。また、皆様方の活躍の様子も伺うことができます。大変嬉しく思っております。

毎年二度程帰郷しております。馬ダライさ乗ってセキ下りしたけな……五郎元氣だが郷里を離れて30年の月日が過ぎ去りました。毎月の広報でふる里の様子を拝見する度に、幼少の頃のあれこれがい出されます。また、皆様方の活躍の様子も伺うことができます。大変嬉しく思っております。

清水弘子さん
(館合新田出身・49歳)

東由利会は群馬県の伊香保温泉へ日帰り旅行に行ってきた。いつものことながら、この会のメンバーが集まるとふるさとのお話に花がさき、同郷のよしみというもののなのでしょう。か、なんとなくほっとするものがあります。車中では長谷山会長がすばらしいのどを披露してくれましたし、湯出野の小松さんの民謡は天下一品でした。

日に日に冬の気配が増して参ります。皆様寒さには十分留意なさって下さい。町の一層の御発展をお祈り申しあげペンを置きます。

(お住い▽埼玉県幸手市東1の27の17)

お元気ですか
保健婦です

(27)

山の頂きや庭木の緑が雪化粧をする頃には人の背も丸くなりがちです。検診事業も一段落し、部落巡回に入っています。昨年引き続き「暮らしの中に運動を取り入れる」ことを課題に、まず歩くことの効用を学習しています。人は体を動かす動物とも言われます。しかし、車社会の今日、ともすれば歩くことを忘れてはいないでしょうか。1日中同じ姿勢で働き、時間がない、道具がない、場所がない、恥ずかしいと必要性を感じながら歩かないでいると、私たち

運動不足、気になりますか!!

の体は10年後どう変化するでしょう。塩分や糖分の取り過ぎは成人病の危険因子と認識され、だいたく多くの人が注意するようにになりました。慢性的運動不足は、心肺機能の働きを弱め体力の低下を促し、身体機能の老化を招くのです。運動不足の悪影響も、塩分、糖分同様の認識を持ちたいものです。70歳を越えた老夫婦が寒い季節になっても早朝30分歩き、毎日決まった回数竹踏みをしておられることを伺い、その実行力と信念深さに敬服しています。近代生活、なんでも楽に早くできることが文化的だと錯覚してはいないでしょうか。高齢化社会の中で、楽しくすこやかな老後を迎えるために、今一度「歩くこと」を見直したいものです。

(保健婦・伊東)

情報コーナー

国の進学ローン
融資のご案内

融資対象 高校、大学等に
進学される方の父母または本人(勤労学生のみ)
融資額 1進学者あたり50万円以内

返済期間 進学される学校の修業年限以内で最長4年
利率 6・4%
詳しくは、〒010・秋田市千秋矢留町2の8国民金融公庫秋田支店融資相談係まで
(0188・32・5641)
または、もよりの金融機関へ

わが家か君

西村 宗



踊りサークル

「ふじみ会」

代表・小松フチさん

(宇戸坂)



お盆のお祭りで仮設舞台で踊った人たちがらとび出た「仲間を増やして踊りをもっと楽しもう」という声で生まれたのが踊りサークル「ふじみ会」。

現在子どもたちを含め20人ほどの会員が、講師を迎えて月2回、自分たちだけで月2回踊りの練習に励み、町の文化祭への参加を唯一の発表の機会としています。子ども以外はほとんど主婦で、趣味と家庭を両立させ家族への負担がかからないよう工夫しながら楽しんでいきます。踊りの好きな方ぜひ入会下さい。

わが町スーパースター

町の銘産品「ルビコン」

国際商品

「ルビコン」

「すべて日本一に…」を社是にしている秋田信英(株)で、多くの先端技術産業機器の心臓部を形成する各種コンデンサ(商標名ルビコン)が、製造されています。コンピュータを内臓、近代科学の粋を集めた機械から間断なく生産される製品の最終チェックは従業員によって行われ、まさにメカの合理性と鋭い人間の感性の複合製品ともいえます。高品質・高性能のゆえに国際評価を得、市場参入に大



なシェアを占める製品(ストロボ部門では世界一)は、経験と勘、職人気質の中から生まれる産品であり、時代の変化を立証する新しい顔といえます。

新春将棋大会

日時 62年1月1日午前

10時から午後4時

会場 商工会館(上通)

会費 中学生以下300円、高校生以上1,000円

主催 町将棋愛好会

参加申し込みは当日で、どなたでも参加できます。なお、当日、雄物川町との対抗戦を予定しています。

「わが家の家計簿」体験談募集

原稿 400字詰原稿用紙5枚以内、内容自由

期限 62年2月28日

入選 特賞(5万円+副賞)

5編ほか、全50編程度

住所、氏名、職業、年齢、家族一覧、家計簿記載年数、電話番号を書いて、秋田市大町2-3-35・秋田県貯蓄推進委員会へ郵送してください。

伊藤天海先生の作品をさがしています

「伊藤天海遺墨集」(非売品)刊行のため、同刊行準備会では書家(故)伊藤天海先生の作品を収集中です。作品をお持ちの方または心あたり

のある方は、次までご連絡ください。お願いいたします。

*ありがとう

みどり保育園へ▼絵本120冊▽高沢照春さん(荳沢)東光苑へ▼たばこ75個▽日本たばこ秋田営業所(秋田市)・タオル50枚▽鳥海町鳩の会(鳥

海町)・エプロン10枚ほか▽武田玲子さん(宿)・さつまいも56キロ▽下川大内小学校(大内町)・さつまいも26キロ▽大琴小学校・人形ケース1台▽佐々木日出夫さん(大琴)

今月の催し

- 1~5日・葉たばこ収納
- 2日・母親学級(有鄰館)
- 3日・三種混合予防接種(同上)
- 7日・母と子の読書会(同上)
- 8日・老方地区栄養改善講習会(商工会館)
- 9日・ことぶき大学(有鄰館)
- 9日・保健対策推進協議会(商工会館)
- 10日・ポリオ生ワクチン(有鄰館)
- 12日・乳児検診(同上)
- 15日・法内地区成人病予防学級(克雪センター)
- 17日・1歳6か月児検診(有鄰館)
- 18日・機能回復訓練(同上)
- 23日・4か月児検診(本荘保健所)
- 23日・農業委員会(役場)

東由利'61

シリーズ・町内各団体長に聞く
テーマ〈私の考える町づくり〉

No. 9 東由利町出稼就労安全対策協議会長

畑山 清一さん

今年も出稼ぎの季節が到来、11月21日現在の出稼者数は昨年より約100名減の483名です。減少の要因は誘致企業による若者の町内定着と、出稼者の雇用年齢制限によるものと思われ、今後、中高年雇用の職場導入により、出稼者一層の減少を図りたいものです。

また、出稼ぎに行かなくてもすむ町づくりの一環として、先に議決された林産物処理加工施設の有効利用を望むものです。そして、明年より始まるポスト三期対策では、転作面積拡大に伴う転作物の選定と、その技術指導の徹底により、町特産物づくりへの取り組みを強化、あわせて「あきたこまちと由利牛の里」として、その生産拡大に積極的に取り組み「産業の豊かな町」づくりを進めていきたいものです。



「鹿島神社雪囲い」

撮影・小松久隆さん（宇戸坂）

11月23日に行われた館合鹿島神社

雪囲いのひとコマです。本町には神社が多く、地域住民によるこうした風景はまだどこでも見られるものと思われま



「スナップ」に町民のみなさんの撮った写真をお寄せください。

私もひところり……

みどり保育園が完成し、11月25日から3日間施設見学会が行われました。見学に訪れた人たちに感想を聞いてみました。



鉄筋コンクリート造りなのに、まるで木造の建物のように見えました。秋田杉をふんだんに使った内部の壁の木目がとても印象に残っています。（佐藤さつきさん・新沢）



遊戯室は事務室からガラス越しによく見え、先生方の目もよく届き安全です。また高窓から入る光で室内はとても明るく健康的でした。（畑山安夫さん・宇戸坂）



園舎は田んぼの中にあり、内から農作業のようすをよく見ることが出来ます。大人の汗する姿を見ての園児の生活には期待するものがあります。（菊地愛子さん・館西）

戸籍の窓口

（10/21～11/20届出・敬称略）

うぶ声



佐藤 拓斗（守・長男）時雨山
畠山 孝将（孝夫・長男）下通
長谷山 恵美（肇・長女）石高
佐藤 悠人（耕治・長男）横小路
長谷山 俊幸（満・二男）山崎

結婚



畠山 安弘 上通
菊谷 静子 平鹿町
村上 栄志 新町
小野久美子 下通
渡辺 等 田代
遠藤 泰子 館合新田

おくやみ



菅原鶴三郎（93）賢治・祖父 八日町
阿部 興吉（70）シゲオ・夫 杉森
佐藤 厳（78）謙・父 寺田
佐藤 萬助（50）エコ・夫 時雨山

町の二統計 11月（10/1～10/31）

人口（ ）内は前月と比較	（ ）内は1月からの累計
・男 3,019人（△2）	●出生 5人（49）
・女 3,112人（4）	●死亡 3人（39）
・計 6,131人（2）	●結婚 4組（26）
●世帯数 1,460世帯（－）	●離婚 0組（1）
●ゴミ処理量----- 32 t（357）	
●火災発生件数----- 0 件（6）	
●救急車出動回数----- 9 件（83）	
●交通事故（人身）----- 1 件（14）	
●交通事故（物損）----- 1 件（33）	
●総合開発センター「有隣館」利用者数 1,023人（15,316）	
●老人いこいの家「朋楽荘」利用者数 315人（6,036）	

町民の声を市政に！

町長面会日今月は20日